



メッセージ受信の設定

[メッセージ受信番号の検索と一覧表示 (Find and List Message Waiting Numbers)] ウィンドウでは、メッセージ受信オン/オフの電話番号を定義できます。この電話番号は、ディレクトリ接続ベースのボイスメッセージシステムが、特定の Cisco IP Phone のメッセージ受信のインジケータを設定するかクリアするかを決定するのに使用します。

この項では、メッセージ受信の設定について説明します。

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.64-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.64-4\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.64-5\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco Unified CallManager への接続性」
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

メッセージ受信番号の検索

ネットワーク内にはいくつかのメッセージ受信番号が存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、特定のメッセージ受信番号を見つけることができます。メッセージ受信番号を見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified CallManager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、メッセージ受信番号の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メッセージ受信番号の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [ボイスメール] > [メッセージ受信ランプ] の順に選択します。

[メッセージ受信番号の検索と一覧表示 (Find and List Message Waiting Numbers)] ウィンドウが表示されます。3つのドロップダウンリストボックスを使用して、メッセージ受信番号を検索します。

ステップ 2 最初の [検索対象: メッセージ受信番号、検索条件:] ドロップダウンリストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [電話番号]
- [パーティション]
- [コーリングサーチスペース]
- [説明]



(注)

このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるメッセージ受信番号リストのソート方法が決まります。たとえば、[パーティション] を選択すると、[パーティション (Partition)] 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2 番目の [検索対象: メッセージ受信番号、検索条件:] ドロップダウンリストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

[およびメッセージ受信インジケータが] ドロップダウンリストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [両方]
- [オン]
- [オフ]

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**[検索]** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント データベースに登録されているメッセージ受信番号をすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

検出されたメッセージ受信番号のリストが、次の項目別に表示されます。

- メッセージ受信インジケータのアイコン（オン時は緑色、オフ時は赤色）
- [電話番号 (Directory Number)]
- [パーティション (Partition)]
- [コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]
- [説明 (Description)]



(注) 該当するメッセージ受信番号の横にあるチェックボックスをオンにして、**[選択項目の削除]** をクリックすると、**[メッセージ受信番号の検索と一覧表示 (Find and List Message Waiting Numbers)]** ウィンドウから複数のメッセージ受信番号を削除できます。検索結果表示のタイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **[選択項目の削除]** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのメッセージ受信番号を削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する MWI アイコン、電話番号、関連するパーティション、またはコーリングサーチスペースをクリックします。

選択したメッセージ受信番号がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.64-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

メッセージ受信の設定

ボイスメッセージシステムで使用するメッセージ受信の設定手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [ボイスメール] > [メッセージ受信ランプ] の順に選択します。

ステップ 2 [新規追加] をクリックします。

[メッセージ受信の設定 (Message Waiting Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 64-1 を参照)。



(注) ボイスメッセージシステムでは、メッセージ待機表示をするためにメッセージ受信のインジケータ オン/オフ電話番号のみが使用されます。Cisco Unified CallManager は、コールの受信にメッセージ受信オン/オフ番号を使用しないため、表示、不在転送、話中転送、および無応答時転送のフィールドは使用されません。

ステップ 4 [保存] をクリックして、このデバイスをシステムに追加します。

追加情報

P.64-6 の「関連項目」を参照してください。

メッセージ受信の設定値

表 64-1 では、メッセージ受信の設定値について説明します。

表 64-1 メッセージ受信の設定値

フィールド名	説明
[メッセージ受信番号 (Message Waiting Number)]	Cisco Message Waiting の電話番号を入力します。この番号が Cisco Unified CallManager で自動登録される番号の範囲内にあることを確認してください。
[説明 (Description)]	メッセージ受信の電話番号を説明する最大 30 文字の英数字を入力します。
[メッセージ受信インジケータ (Message Waiting Indicator)]	[オン] または [オフ] をクリックします。
[パーティション (Partition)]	<p>パーティションが使用されている場合は、ドロップダウン リストボックスから適切なパーティションを選択します。Message Waiting デバイスの電話番号へのアクセスを制限しない場合は、パーティションに [<None>] を選択します。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズパラメータを使用して、このドロップダウンリストボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。</p> <p> (注) リストボックスの最大項目を設定するには、[システム] > [エンタープライズパラメータ] の順に選択し、[CCMAdmin Parameters] を選択します。</p> <p> (注) Message Waiting デバイスの電話番号とパーティションの組み合わせが、Cisco Unified CallManager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>
[コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]	<p>パーティションとコーリングサーチスペースが使用される場合、ドロップダウンリストボックスから、ランプをオンにするすべての電話機の DN のパーティションを含むコーリングサーチスペースを選択します (電話機の DN に対して指定されるパーティションは、MWI デバイスが使用するコーリングサーチスペース内になければなりません)。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズパラメータを使用して、このドロップダウンリストボックスで表示するコーリングサーチスペースの数を設定できます。</p> <p> (注) リストボックスの最大項目を設定するには、[システム] > [エンタープライズパラメータ] の順に選択し、[CCMAdmin Parameters] を選択します。</p>

追加情報

P.64-6 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.64-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.64-4\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.64-5\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco Unified CallManager への接続性」
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.66-1\)](#)
- [電話番号の設定値 \(P.48-8\)](#)